

平成29年度

芭蕉講座



聴講料…芭蕉翁顕彰会会員 無料 一般300円

第1回

「山茶花」主宰

三村純也先生



「高浜虚子の芭蕉観」

平成29年5月21日(日) 13時30分～15時

ゆめぼりすセンター2階 大会議室

第2回

「群青」共同代表

権未知子先生



「俳句と笑い」

平成29年7月30日(日) 10時～11時30分

ハイトピア伊賀5階 多目的大研修室

第3回

中京大学教授

中村雅樹先生



「芭蕉と現代俳人」

平成29年9月3日(日) 14時～15時30分

ハイトピア伊賀5階 多目的大研修室

主催・問合せ

公益財団法人 芭蕉翁顕彰会
事務局 芭蕉翁記念館内

後援 伊賀市

〒518-0873 三重県伊賀市上野丸之内117-13
TEL.0595-21-2219 FAX.0595-51-6796

E-mail: info@basho-bp.jp http://www.basho-bp.jp

※天候などの都合により中止の場合はホームページでお知らせします。

TEL 0595-21-2219
FAX 0595-51-6796
Eメール: info@basho-bp.jp

【申込み方法】お電話、ファックス、Eメールでお申し込みください。

講師紹介

みむら じゅんや

三村 純也先生 俳人・「山茶花」主宰・芭蕉翁献詠俳句選者

主な著書：『芸文伝承研究』『折口信夫事典』（共著）ほか

句集：『Rugby』『蜃気楼』『常行』（第二十六回俳人協会新人賞受賞）『観自在』ほか

昭和28年、大阪市生まれ。中学生の頃より作句をはじめ、昭和47年「山茶花」に入会、下村非文に師事。その紹介により、清崎敏郎、稲畑汀子の指導を併せ受ける。

平成9年、「山茶花」を継承主宰。現在、大阪芸術大学教授。

子規と違い、虚子は風雅という意味で、芭蕉にもかなりの興味を持っていたようです。それを紹介するとともに、作品への影響についてもお話します。

かい み ち こ

權 未知子先生 俳人・「群青」共同代表・「銀化」同人

主な著書：『權未知子集』『食の一句』『俳句力』『言葉の歳事記』『季語、いただきます』ほか

句集：『貴族』『蒙古斑』『カムイ』（平成29年夏刊行予定）

昭和35年、北海道生まれ。俳人協会理事、日本文藝家協会・国際俳句交流協会会員。第2回中新田俳句大賞受賞、第18回俳人協会評論新人賞受賞。

平成29年度NHK・Eテレ「俳句さく咲く！」選者をつとめる。

なかむら まさき

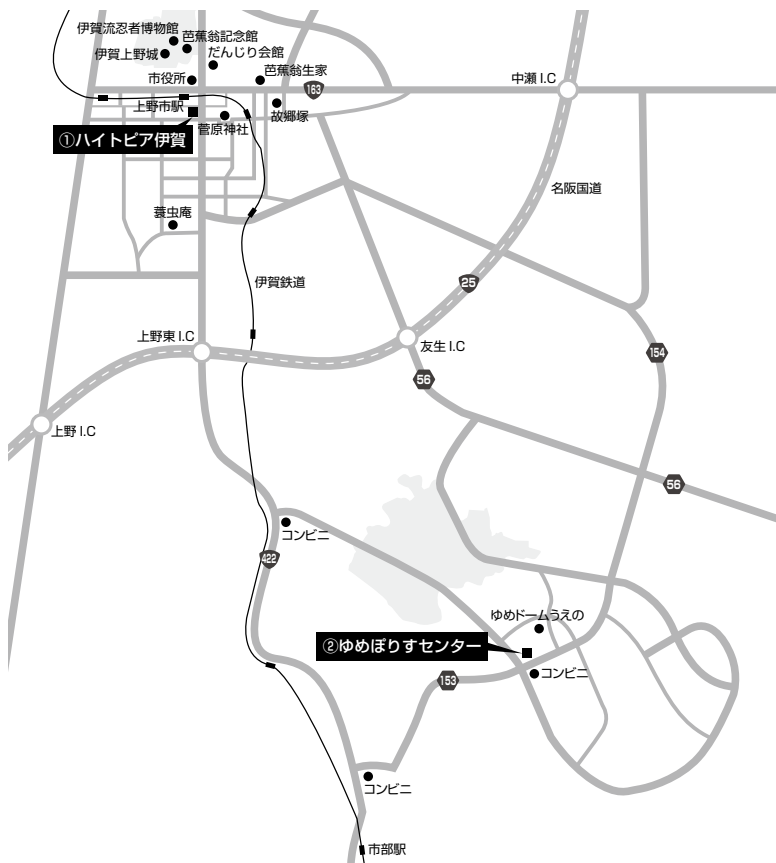
中村 雅樹先生 中京大学教授・俳人・博士（文学）

主な著書：『俳人 宇佐美魚目』（第9回山本健吉文学賞受賞）『俳人 橋本鶏二』（第27回俳人協会評論賞受賞）

句集：『果断』『解纜』

昭和23年、広島県生まれ。宇佐美魚目、大串章に師事。「百鳥」「晨」同人。俳人協会評議員。

現代の俳人が芭蕉をどのように読んできたのか、それぞれの俳人に即してお話します。



会場①

■ハイトピア伊賀

三重県伊賀市上野丸之内500

TEL.0595-22-9801（中央公民館）

車利用／大阪方面から名阪国道「上野東I.C.」を下りて北へ約5分
名古屋方面から名阪国道「中瀬I.C.」を下りて西へ約7分

電車利用／伊賀鉄道「上野市駅」下車徒歩1分

会場②

■ゆめほりすセンター

三重県伊賀市ゆめが丘1-1-4

TEL.0595-22-0310

車利用／大阪方面から名阪国道「上野東I.C.」を下りて南へ10分
名古屋方面から名阪国道「友生I.C.」を下りて南へ10分

電車利用／伊賀鉄道「市部駅」下車徒歩40分、車で5分。